

国際地域研究専攻

基礎科目

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-----|----|-----------------|---|---------------------------------|
| 01DP001 | リサーチ・ワークショップI | 0 | 2.0 | 1 | 秋ABC | 応談 | | 箕輪 真理 | 指導教員による不断の指導を受けるとともに、1年次最後に修士論文構想発表を行う。その過程において、2年次生の中間発表会、論文審査口頭試問、優秀論文発表会に出席する。 | 修論構想発表を行う学期に登録すること。 |
| 01DP002 | リサーチ・ワークショップII | 0 | 2.0 | 1 | 春ABC | 応談 | | 箕輪 真理 | 指導教員による不断の指導を受けるとともに、1年次最後に修士論文構想発表を行う。その過程において、2年次生の中間発表会、論文審査口頭試問、優秀論文発表会に出席する。 | 修論構想発表を行う学期に登録すること。 |
| 01DP021 | プロジェクト演習I | 0 | 3.0 | 2 | 秋ABC | 応談 | | 国際地域研究専攻 全教員 | 指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その課程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。 | 3月修了。修論を提出する学期に登録すること。 |
| 01DP022 | プロジェクト演習II | 0 | 3.0 | 2 | 春ABC | 応談 | | 国際地域研究専攻 全教員 | 指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その課程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。 | 9月修了。修論を提出する学期に登録すること。 |
| 01DP023 | プロジェクト演習III | 2 | 3.0 | 2 | 春AB | 応談 | | 国際地域研究専攻 全教員 | 指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その過程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。 | 7月修了者対象。用紙による追加履修登録。要望があれば英語で授業 |
| 01DP024 | プロジェクト演習IV | 2 | 3.0 | 2 | 秋BC | 応談 | | 国際地域研究専攻 全教員 | 指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その過程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。 | 11月修了。用紙による追加履修登録。 |

専門基礎科目(専門基礎科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------|------|-----|--------|-------|-----|-------|--|---|--|
| 01DP412 | 国際関係論 II-B | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 月2 | 8A409 | ダダバエフ ティムール | This class will focus on the analysis of Japanese diplomacy, Japanese involvement and recent developments in Eurasian Community construction, and relations between Japan and post-Soviet states of Eurasia | 0ABC003と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DP469 | 国際政治学V-A | 4 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | | | The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular. | Fri.3 西暦偶数年度開講。 01DR488, 01DZ572と同一。 英語で授業。 |
| 01DP470 | 国際政治学V-B | 3 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | | | The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular. | Fri.4 西暦偶数年度開講。 01DR489, 01DZ573と同一。 英語で授業。 |
| 01DP501 | 地域研究論I-A | 0 | 1.0 | 1・2 | 春季休業中 | 集中 | | | 地域を分析するフレームワークについて講義します。 実証研究の成果をもとに、地域分析の多様な手法について概説します。 | 西暦偶数年度開講。 2/27, 2/28 |
| 01DP502 | 地域研究論II | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 水1 | 8A409 | 箕輪 真理, ウラノ エジソン, ヨシアキ, 臼山 利信, 柏木 健一, ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史, 外山 文子, 毛利 亜樹, 佐本 英規 | 世界の諸地域の特質とともに地域を解明する枠組み等について、人文・社会科学の視点からアプローチし、地域研究の在り方をオムニバス講義を通して学ぶ。また、ラテンアメリカ、東アジア、東南アジア・オセアニア、ロシア・ユーラシア、中東・北アフリカを含む世界各地域を、政治学、経済学、歴史学、地理学、言語学の分析視角から総合的・学際的に理解することを目指す。 | 0AA3015と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DP503 | 地域研究論I-B | 0 | 1.0 | 1・2 | | | | | | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DP557 | 地域調査法II-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月2 | | 崔 宰栄 | 計量分析は、社会の様々な分野での諸現象や実態を取り巻く溢れる情報から、現象や実態の把握、物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの一つである。この授業では、分析に用いるデータの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計の概念について講義する。講義内容は、計量分析の概要、基礎集計(度数分布)、記述統計(代表値、散布度)など統計の基本概念を理解し、計量分析2Aを勉強するための土台作りを行う。 | 01DR120, 0ABE052と同一。 オンライン(同時双方向型) |

| | | | | | | | | | | |
|---------|---------------------|---|-----|-----|------|------|-------|-------------------|--|--|
| 01DP649 | 比較政治論IIA | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 火1,2 | 3K219 | キンボ ネイサン ギルバート | This course explores theories, concepts and approaches in the study of the politics of development in developing and transition countries. It examines contending perspectives on development and on democracy. It covers the state and society in developing countries, including such concepts as strong/weak states, developmental and failed/fragile states, etc., and it analyzes authoritarianism and democracy, democratic transition as well as regression, and the rise of populism. Also discussed within the context of the politics of development are such subjects as poverty and inequality; ethnicity/nationalism, religion; gender and women's empowerment; the environment and climate change, civil society and social movements; armed conflict and terrorism; civil-military relations; foreign aid; and migration. | 01DZ108と同一。 英語で授業。 |
| 01DP685 | 国際社会と法I | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月3 | 8A101 | 秋山 肇 | This course examines the role of law in international society critically. Students will be able to examine the history, theory, and practice of international law critically. They will also acquire basic academic communication skills by making a presentation and writing a research paper. | 8A101 OABC401と同一。 英語で授業。 |
| 01DP704 | 文化人類学III | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋A | 集中 | | | This course follows in rough chronological order the development of various theories in cultural anthropology and ethnology. The goal of the course is to develop theoretical understanding of the discipline in order for students to undertake their research from an informed disciplinary perspective in anthropology. | 臨時休業日だがオンデマンドでも受講可能 英語で授業。 11/5, 8 |
| 01DP718 | 公共政策論III-A | 4 | 1.0 | 1・2 | | | | | The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail. | 西暦奇数年度開講。 01DF294, 01DR116, 01DZ540, 01EH037と同一。 英語で授業。 |
| 01DP728 | 公共政策論VII-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木3 | 8A107 | 川崎 レスリー タック | The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail. | 西暦偶数年度開講。 OABC004と同一。 英語で授業。 授業形態はシラバスの 「その他」欄で確認してください。 |
| 01DP743 | 経済開発論III | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木5 | 3K219 | 柏木 健一 | 本講義では、開発経済学の主要理論とアプローチについて説明し、発展途上国の経済発展における諸課題について概説することを目的とする。特に、開発の概念、構造変化、経済成長、貧困と不平等の問題等を扱う。経済発展の諸理論やモデルを学ぶことで、学生が開発経済学への理解を深めるとともに、発展途上国の経済発展に関する分析において、興味深い問題設定を行えるようになることを目指す。 | 3K226 01DZ667, OABC408と同一。 英語で授業。 |
| 01DP750 | 国際協力研究インターンシップIII-C | 3 | 3.0 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 箕輪 真理 | 長期休暇中あるいは留学中に行った国際機関や企業でのインターンシップ活動に対して単位を与える。主に海外の企業、国際機関、団体等におけるインターンシップ活動を評価の対象とする。本インターンでは、現場の視点から自分が専門とする国・地域を学ぶ機会を得ること、大学での学びと社会における経験を結びつける意識を育て新たな学習意欲を喚起すること、それぞれの職業適性や大学院修了後の将来設計について主体的に考える機会を得ることなどを目的としている。 | OABC822と同一。 授業形式はシラバスの 「その他」欄で確認してください。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|---------------------------|---|-----|-----|--------|---------------|-------|---------------|---|--|
| 01DP754 | 国際協力論演習II | 2 | 2.0 | 1・2 | 秋B | 木2,3, 土2,3 | | | This course introduces the students to the field of conflict resolution, negotiation and mediation. The course examines major theories, application of techniques and practice for this field with specific focus on skills development. | 英語で授業。 11/11, 13, 18, 20, 27, 12/2, 4, 9, 11, 25 |
| 01DP755 | 国際協力研究インターンシップI | 0 | 1.0 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 箕輪 真理 | 独立行政法人国際協力機構筑波国際センター(以下、JICA筑波)が海外研修員向けに実施している直営型研修コースに参加し、技術協力活動の現場に接する機会を通して、農村開発分野、国際協力分野における途上国社会のニーズや問題点、必要とされる協力の姿などに関する理解を深めることを目的とする。5月初旬に実施する説明会に必ず出席すること。[研修形態] 教室授業、ワークショップ、実技など(コースパッケージにより異なる。)[研修場所] 独立行政法人国際協力機構筑波国際センター(JICA筑波) | 詳細は、後日、掲示する。事前申請要。 |
| 01DP756 | 国際協力研究インターンシップII (SEND活動) | 0 | 1.0 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 箕輪 真理 | 長期休暇中あるいは留学中に行った日本文化を進める活動に対して単位を与える。 | 履修登録(用紙による)は専攻の指示に従うこと。 |
| 01DP757 | 国際協力研究インターンシップIII-A | 0 | 1.0 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 箕輪 真理 | 長期休暇中あるいは留学中に行った日本文化を進める活動に対して単位を与える。 | 履修登録(用紙による)は専攻の指示に従うこと。 |
| 01DP758 | 国際協力研究インターンシップIII-B | 0 | 2.0 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 箕輪 真理 | 長期休暇中あるいは留学中に行った日本文化を進める活動に対して単位を与える。 | 履修登録(用紙による)は専攻の指示に従うこと。 |
| 01DP759 | 日本企業インターンシップI | 0 | 1.0 | 1・2 | 秋学期 | 集中 | | 臼山 利信, 山本 祐規子 | 日本国内の企業等において一定期間インターンシップを行う。 このインターンシップにおける実務経験を通して、将来社会人として活躍するための素養と総合的なコミュニケーション能力を養う。 | SPJES生のみ |
| 01DP765 | 国際社会学V | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 西暦奇数年度開講。 01DF346, 01DZ507と同一。 英語で授業。 要望があれば英語で授業。日本語と英語で授業(Class is held both Japanese and English)。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DP766 | 国際社会学VI | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 応談 | | ウラノ エジソン ヨシアキ | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 西暦偶数年度開講。 01DF345, 01DZ506と同一。 日本語と英語で授業(Class is held both Japanese and English)。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DP774 | 国際社会学 VII | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 月5 | 3K220 | ウラノ エジソン ヨシアキ | この講義では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域と、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会論やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Aでは現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編を主題化する。 | 西暦偶数年度開講。 OABC212と同一。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DP775 | 国際社会学 VIII | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | この講義では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域と、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会論やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Bでは国際的な移動の加速化と労働市場の再編に伴う社会政策そのものの変容を主題化する。 | 西暦奇数年度開講。 OABC213と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|--------------------------------------|---|-----|-----|-----|------|-------|-------------------|---|--|
| 01DP805 | 地域研究特別演習V-C(論文作成演習) | 4 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 水5,6 | 3B203 | キンボ ネイサン ギルバート | This seminar aims to help Master's/Ph.D. students in the social sciences gain a thorough understanding of research methods and academic writing, as preparation for writing their Master's theses / Ph.D. dissertations. The course covers such topics as academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument or findings; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will also be taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis. | 01DF578, 01DZ568と同一。 英語で授業。 |
| 01DP807 | Academic Writing and Research Ethics | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋A | 木2,3 | 8A107 | 川崎 レスリー タック | 本科目は、大学院生を対象とした学術論文および研究倫理の入門コースであり、特に初年次修士課程の学生を対象とする。講読と議論を通し、受講生は高い倫理意識に基づく研究デザインの基礎を学ぶ。本科目では、研究計画(主に修士論文)の構築方法、実行可能な研究課題の設定、適切な研究方法の選択、および研究結果の客観的評価と発表方法についても学ぶ。 | 8A107 01DR431, 0AB0005と同一。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) |

専門基礎科目(言語文化研究科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|------|-------|------|--|---|
| 01DP102 | スペイン語文献研究II-A | 0 | 1.0 | 1・2 | | | | | スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは初回の授業で参加者と話し合って決める。 | 西暦奇数年度開講。 Lectures are conducted in Japanese. |
| 01DP104 | スペイン語文献研究II-B | 0 | 1.0 | 1・2 | | | | | スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは初回の授業で参加者と話し合って決めるが、IIAとは異なるテキストを用いる。 | 西暦奇数年度開講。 Lectures are conducted in Japanese. |
| 01DP219 | 朝鮮語文化研究III | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木2 | | 金 仁和 | 現代韓国語の先行研究を熟読して、その問題点や課題を論議することで、現代韓国語の特徴を把握する。音韻、形態構造、語彙、文法、表現、統語などの言語分析の諸分野だけに限らず、文章・論理構造、談話理解、言語コミュニケーションなどの言語運用の諸分野まで、現代韓国語が持っている個性を概論的に考察する。また、日本語との対照を通して、言語の普遍性と個性をより深く理解する。主テーマになる分野は、各年度別に選定する。 | 人社A514 0ABC320と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DP236 | インドネシア語文化研究I-B | 1 | 1.5 | 1・2 | | | | | 本講義の主旨は、インドネシア語とインドネシアの文化を学ぶことにあります。語学については、新聞・雑誌に掲載されたインドネシア語文の読解作業を通じて、研究に必要なインドネシア語運用力の習得を目指します。またインドネシアの文化の学習においては、インドネシアをフィールドとする地域研究のあり方について、皆さんと一緒に深く考えてみたいと思います。このように語学と文化の双方を学習することで、皆さんそれぞれがインドネシア社会の固有性をイメージできるよう期待します。 | 西暦奇数年度開講。 オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型) |
| 01DP238 | インドネシア語文化研究II-B | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 金4 | | | 春学期に引き続き、本講座では、新聞・雑誌に掲載されたインドネシア語文を読解することで、そして邦語をインドネシア語に翻訳作文することで、現代インドネシア社会に対する理解を深めていきたいと思います。授業では実際に読解・作文の作業をしていただきます。授業で扱った内容については、講師がその事情背景等を簡略に説明いたします。こうした作業を通じて、皆さんそれぞれがインドネシア社会の政治的文化的特徴をイメージしていただければと希望しております。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01DP240 | インドネシア語文化研究IV | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 金5,6 | | | | オンライン(オンデマンド型)、オンライン(同時双方向型) |
| 01DP266 | アラビア語文化研究I-B | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 金4 | 8A102 | | 「アラビア語文化研究IA」の続きとして、正則アラビア語の文法を理解したうえで、文章を講読する。 ※「アラビア語文化研究IA」終了時のレベルに応じて、シャクルなしの文章から講読・演習を開始する場合あり。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01DP271 | トルコ語文化研究I-A | 4 | 1.0 | 1・2 | | | | | 初めてトルコ語を学ぶ学生を対象に、トルコ語の文法や読み書きを中心に学習を進めていく。また、トルコの文化や歴史などについて知る時間も設け、トルコについて総合的に学ぶとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。 | 4/18-開始 西暦奇数年度開講。 オンライン(同時双方向型) |

| | | | | | | | | | | | |
|---------|--------------|---|-----|-----|-----|----|--|--|--|--|----------------------------|
| 01DP272 | トルコ語文化研究I-B | 4 | 1.0 | 1・2 | | | | | | トルコ語の基礎的な学習を行った学生を対象としていく。トルコ語の文法と会話を中心に総合的に練習を重ね、トルコ語のレベルアップを目指す。特に、トルコ語において重要な動詞の活用については、現在進行形、過去形の構造を身につけ、会話の中でも使えるように取り組む。あわせて、トルコの文化や歴史などについて知る時間を設けるとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。 | 西暦奇数年度開講。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DP273 | トルコ語文化研究II-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火4 | | | | 初めてトルコ語を学ぶ学生を対象に、トルコ語の文法や読み書きを中心に学習を進めていく。また、トルコの文化や歴史などについて知る時間も設け、トルコについて総合的に学ぶとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01DP274 | トルコ語文化研究II-B | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火4 | | | | 初めてトルコ語を学ぶ学生を対象に、トルコ語の文法や読み書きを中心に学習を進めていく。また、トルコの文化や歴史などについて知る時間も設け、トルコについて総合的に学ぶとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。 | 西暦偶数年度開講。 |

専門科目(地域研究科目)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------------|------|-----|--------|-------|------|----|--------------|--|---------------------------|
| 01DQ001 | 北アメリカ研究概論I-A | 0 | 1.5 | 1・2 | | | | | 植民地時代を含むアメリカ「合衆国」、諸文化の総体としての「アメリカ」を対象とする研究としての方法と実践について学ぶ。(英語) | 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ002 | 北アメリカ研究概論II-A | 0 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 応談 | | | アメリカ合衆国の刑事司法制度について扱う。 | 西暦偶数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ003 | 北アメリカ研究概論I-B | 0 | 1.5 | 1・2 | | | | | 植民地時代を含むアメリカ「合衆国」、諸文化の総体としての「アメリカ」を対象とする研究としての方法と実践について学ぶ。(英語) | 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ004 | 北アメリカ研究概論II-B | 0 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | | アメリカの刑事司法制度について扱う。 | 西暦偶数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ011 | 北アメリカ研究演習I-A | 0 | 1.5 | 1・2 | | | | | 修士論文に対する指導を行う | 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ012 | 北アメリカ研究演習II-A | 0 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 応談 | | 木村 武史, 佐藤千登勢 | 修士論文に対する指導を行う | 水6 西暦偶数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ013 | 北アメリカ研究演習I-B | 0 | 1.5 | 1・2 | | | | | 修士論文に対する指導を行う | 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ014 | 北アメリカ研究演習II-B | 0 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 木村 武史, 佐藤千登勢 | 修士論文に対する指導を行う | 水6 西暦偶数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ019 | 北アメリカ研究演習III-A | 2 | 1.5 | 1・2 | 春ABC | 応談 | | 木村 武史, 佐藤千登勢 | 修士論文に対する指導を行う。 研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る。 | |
| 01DQ020 | 北アメリカ研究演習III-B | 2 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 応談 | | 木村 武史, 佐藤千登勢 | 修士論文に対する指導を行う 研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る | |
| 01DQ085 | 北アメリカ研究特講III-A | 4 | 1.0 | 1・2 | | | | | アメリカの刑事司法制度について扱う。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DQ086 | 北アメリカ研究特講III-B | 4 | 1.0 | 1・2 | | | | | アメリカの刑事司法制度について扱う。 | 西暦奇数年度開講。 01DZ535と同一。 |
| 01DQ087 | 北アメリカ研究特講IV-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | | | アメリカの刑事司法制度について扱う。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01DQ088 | 北アメリカ研究特講IV-B | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 応談 | | | アメリカの刑事司法制度について扱う。 | 西暦偶数年度開講。 01DZ565と同一。 |
| 01DQ153 | ラテン・アメリカ政治研究III | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 月2,3 | | | | |
| 01DQ154 | ラテン・アメリカ政治研究IV | 1 | 1.0 | 1・2 | 夏季休業中 | 集中 | | | | 9/6, 13, 22 |
| 01DQ175 | ラテン・アメリカ文化社会研究V | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 月2,3 | | | | 西暦偶数年度開講。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------|---|-----|-----|-----|------|--|-------|---|--|
| 01DQ176 | ラテン・アメリカ文化社会研究VI | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 月6 | | | | 西暦偶数年度開講。 |
| 01DQ223 | ヨーロッパ文化社会研究 III-A | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | | 村上 宏昭 | ヨーロッパ史研究に関連する文献・テーマを紹介しながら、歴史学研究の基礎的方法論を習得することを目的とする。歴史学の方法論は隣接諸分野から多くを借用しているため、本授業で取り上げられる文献やテーマも社会学や哲学、人類学など、歴史学以外のものも含まれる。なお授業は指定のテキストを参照しながらディスカッション形式で行われる。毎回テキストの該当箇所を指示しておく。この授業では特に哲学のテキストを参照する。 | 02DC515, 0ABACF8と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DQ224 | ヨーロッパ文化社会研究 III-B | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 応談 | | 村上 宏昭 | ヨーロッパ史研究に関連する文献・テーマを紹介しながら、歴史学研究の基礎的方法論を習得することを目的とする。歴史学の方法論は隣接諸分野から多くを借用しているため、本授業で取り上げられる文献やテーマも社会学や哲学、人類学など、歴史学以外のものも含まれる。なお授業は指定のテキストを参照しながらディスカッション形式で行われる。毎回テキストの該当箇所を指示しておく。この授業では特に社会学・人類学のテキストを参照する。 | 02DC516, 0ABACF9と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DQ227 | ヨーロッパ文化社会演習 III-A | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | | 津田 博司 | 第2次世界大戦前のイギリスおよび旧イギリス帝国圏の歴史についての論集を講読する。必要に応じて、受講生による発表を課す。 | 02DC511, 0ABACF4と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DQ228 | ヨーロッパ文化社会演習 III-B | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 応談 | | 津田 博司 | 第2次世界大戦後のイギリスおよび旧イギリス帝国圏の歴史についての論集を講読する。必要に応じて、受講生による発表を課す。 | 02DC512, 0ABACF5と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DQ303 | 東アジア研究概論I-B | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DQ304 | 東アジア研究概論II-B | 0 | 1.0 | 1・2 | 秋B | 集中 | | | 中国・朝鮮半島・日本によって構成される東アジア地域は、「中華文明圏」としての共通性を基礎として、人々の直接的往来を通じた深い文化的交流を行ってきました。そこで歴史を積み重ねてきた漢族及びその他の諸民族の文化について、主にエスニシティの視点から理解することを本講義の目的とします。 | 西暦偶数年度開講。 |
| 01DQ335 | 東アジア民俗学研究 I-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 金2 | | 武井 基晃 | 人びとの生活に密接に関わる制度・法令に応じて、人々の日常的な営為は法制度遵守の範囲内で執り行われている、はずである。法令上できることできないこと、合わせざるを得なかったことなどが生活・行動にいかんに影響したかを考える。 | 西暦偶数年度開講。 02DC747, 0ABACL4と同一。 対面 |
| 01DQ336 | 東アジア民俗学研究 I-B | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金2 | | 武井 基晃 | 家族という研究対象について、変容、暮らし、ジェンダー、教育、労働、福祉、死、グローバルなど様々な方向からのアプローチを検討し、理解する。 | 西暦偶数年度開講。 02DC748, 0ABACL5と同一。 対面 |
| 01DQ345 | 東アジア民俗学研究 II-A | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火5,6 | | 中野 泰 | 柳田国男、宮本常一、桜田勝徳を取り上げ、高度経済成長期以前における民俗誌的試みを、フィールドワークやフィールドノートも含めて対象化し、民俗(族)誌の意義と可能性について検討する。 | 西暦偶数年度開講。 02DC751, 0ABACL8と同一。 隔週開講。対面 |
| 01DQ346 | 東アジア民俗学研究 II-B | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火5,6 | | 中野 泰 | 占領期、高度経済成長期に現れた民俗(族)誌、及び、1990年代以降、近年の試みとして、領域横断的、あるいは、実験的な試みを、民俗学、社会学、人類学等から取り上げ(英語文献を含む)、民俗学的フィールドワークに基づく民俗(族)誌の意義と可能性について検討することを目的とする。 | 西暦偶数年度開講。 02DC752, 0ABACL9と同一。 隔週開講。対面 |
| 01DQ353 | 東アジア政治研究III | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | C期間は集中的に実施します。国際秩序は変化するという見通しが議論されています。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析します。 | 西暦奇数年度開講。 01DF417と同一。 |
| 01DQ354 | 東アジア政治研究IV | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 応談 | | 毛利 亜樹 | 21世紀初頭の東アジアは経済相互依存が進展する一方で、力の分布が変化しているといわれています。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析します。 | 西暦偶数年度開講。 01DF416と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------|---|-----|-----|------|----|---------|--|---|--|
| 01DQ355 | 東アジア政治研究 V | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木3 | 3K126 | 毛利 亜樹 | 21世紀初頭の東アジアは経済相互依存が進展する一方で、伝統的安全保障問題の緊張も高まっている。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析する。本講義を通して、近年の東アジアの国際関係の変化を中国の台頭と関係国の反応から説明できるようにすることを目指す。 This course aims to promote in-depth understandings on the development of international relations in East Asia with special reference of the complexity between economic interdependence and traditional security issues. | 西暦偶数年度開講。 OABC114と同一。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DQ356 | 東アジア政治研究 VI | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 米中関係の現状を把握し、その構造と特徴を国際関係論の論理と手法を使って分析する。講義は日本語で行うが、教材は英語文献である。レポートも英語で作成する。 This class aims, first, to understand the present nature of the US-China relations. Secondly, participants are expected to learn the logic and the methodology of the International Relations. Finally, participants are to find issues and to conduct research on their own. Lectures are given in Japanese. All the reading materials are English. Participants are to write short reports in English. | 西暦奇数年度開講。 OABC115と同一。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DQ365 | 東アジア社会経済研究 III-A | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火3 | | 山本 真 | 12年次生を対象とする。中国の近代史について、特に政治史の重要な先行研究を履修者とともに講読する。テキストでは中国語、日本語、英語の文献を採用する。受講者は輪番でレジュメを作成し、それに基づき参加者全員で議論を行いたい。 | 西暦偶数年度開講。 02DC407, OABACD4と同一。 対面 |
| 01DQ366 | 東アジア社会経済研究 III-B | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火3 | 人社 A722 | 山本 真 | 12年次生を対象とする。中国の現代史について、特に政治史の重要な先行研究を履修者とともに講読する。テキストでは中国語、日本語、英語の文献を採用する。受講者は輪番でレジュメを作成し、それに基づき参加者全員で議論を行いたい。 | 西暦偶数年度開講。 02DC408, OABACD5と同一。 対面 |
| 01DQ36C | 東アジア社会経済研究 IB | 1 | 1.5 | 1・2 | 秋ABC | 金3 | | | | |
| 01DQ399 | 東アジア研究特別演習 VI-A | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火5 | | 丸山 宏 | 中国明清時代の少数民族社会における道教の受容の歴史について、写本資料を講読しながら理解を深めその意義を講義する。清末広西のランテン系ヤオ族社会で使用された『大齋秘語』を講読し、道教写本の研究手法、明清道教史、道教の多元性、漢族と少数民族の道教の異同を論じる方法を検討する。特に死者儀礼における身体性の再生の部分をつかみ、儀礼的枠組みの大きな共通性と生命論の解釈の民族的・地域的独自性を検討する。 | 西暦偶数年度開講。 02DC403, OABACD0と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DQ400 | 東アジア研究特別演習 VI-B | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火5 | | 丸山 宏 | 中国南宋時代の社会において行われた道教儀礼を取り上げ、儀礼文献の解読と分析を交えながら講義する。この授業では13世紀の金允中『上清靈宝大宝法』巻16黄籙次第品、巻22臨壇符法品により、道教儀礼の構造と主要な儀礼項目内容を検討し、文献資料に現れる語彙、構文、意味について習熟し、宋代を軸とする中国社会における道教儀礼の理解を深める。 | 西暦偶数年度開講。 02DC404, OABACD1と同一。 オンライン(オンデマンド型) |
| 01DQ407 | 中東・北アフリカ研究概論II | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 金4 | 3K426 | 柏木 健一 | 本講義では、開発経済学の分析枠組を用いて、現代中東・北アフリカ諸国における持続的経済発展と政治的安定のための主要課題や経済政策における主要課題等を概説する。特に、欧州による植民地支配からの独立後に焦点をあて、人口増加と人口転換、国内・国際労働移動、工業化と経済成長、教育と労働市場、水資源問題、農業発展等について説明し、開発経済学の分析枠組の基礎を理解するとともに、中東・北アフリカ経済のグローバル化における諸課題を考察する。 | OABC311と同一。 要望があれば英語で授業 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DQ504 | 東南アジア・オセアニア研究概論 I | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火4 | | モハマド マレク アブドゥル 茅根 由佳, 堤 純, 外山 文子, 佐本 英規 | 本概論では、東南アジア・オセアニア地域に関する政治・経済・社会の基本問題をオムニバス形式により講義する。講義にあたっては最近の研究動向も紹介しつつ、人文地理学、比較政治学、開発経済学の諸分野から、東南アジア・オセアニア地域を分析するための基本的アプローチや主要課題、分析枠組・分析方法について理解を深める。 | 総A217A OABC302と同一。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|-------------------------|---|-----|-----|-----|----|-------|---|---|--|
| 01DQ505 | 東南アジア・オセアニア研究演習 IA | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火5 | 8A409 | モハマド マレク アブドゥル 茅根 由佳, 堤 純, 外山 文子 | This seminar aims to deepen and develop the understanding of the research questions of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on his/her thesis outline and literature review regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar. | 西暦偶数年度開講。 OABC800と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの 「その他」欄で確認し てください。 |
| 01DQ506 | 東南アジア・オセアニア研究演習 II-A | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | This seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results of analysis, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar. | 総A217A 西暦奇数年度開講。 OABC802と同一。 英語で授業。 |
| 01DQ507 | 東南アジア・オセアニア研究演習 IB | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火5 | 8A409 | モハマド マレク アブドゥル 茅根 由佳, 堤 純, 外山 文子 | Based on the study on seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies AII, this seminar aims to deepen and develop the understanding of the research method of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar. | 総A217A 西暦偶数年度開講。 OABC801と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの 「その他」欄で確認し てください。 |
| 01DQ508 | 東南アジア・オセアニア研究演習 II-B | 2 | 1.0 | 1・2 | | | | | Based on the study on seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies AII, this seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results and discussion, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar. | 総A217A 西暦奇数年度開講。 OABC803と同一。 英語で授業。 |
| 01DQ525 | 東南アジア・オセアニア人文地理学研究 1-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火4 | | 堤 純 | 本講義では、オーストラリアの自然、歴史、文化的背景を認識し、地誌学的な視点からオーストラリアの特徴を理解する。具体的には、1970年代以降、急速にアジアとの接近を進めるオーストラリア社会をとりあげ、多文化社会に特有の諸問題を考察する。これにより、オーストラリアの地誌学的特性を説明でき、それを事例に多文化社会の諸課題を説明できることを目指す。 | 総A217A OABC303と同一。 授業形式はシラバスの 「その他」欄で確認し てください。 |
| 01DQ528 | 東南アジア・オセアニア人文地理学研究 II-B | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 本講義では、1970年代初頭に相次いで起きたオーストラリアの脱イギリス化、アジア太平洋国家への変貌をテーマとし、このような劇的な変化を引き起こしたメカニズムを世界地誌的な立場から解説し、オセアニアの人文地理学研究に関する理解を深める。これにより、世界地誌的観点からオーストラリアの劇的変化のメカニズムを説明できることを目指す。 | 総A217A 西暦奇数年度開講。 OABC304と同一。 |
| 01DQ557 | 東南アジア・オセアニア政治研究 I-A | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | 本講義では、東南アジア各国の政治制度の基礎を学んだうえで、各国が抱える民主化や国民統合、ナショナリズム、宗教・経済階層・エスニシティ間の亀裂など多様なテーマを取り上げて議論を進める。 | 総A217A 西暦奇数年度開講。 01DF605、OABC306と 同一。 授業形式はシラバスの 「その他」欄で確認し てください。 |
| 01DQ559 | 東南アジア・オセアニア政治研究II-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 火6 | | 茅根 由佳 | 本講義では、多様性に富んだ現代東南アジア政治のあり方について学ぶ。具体的には、比較政治学の観点から、東南アジア各国の政治史を中心に、国家形成と国民統合をめぐる諸問題について検討しつつ、東南アジアの政治について深く理解する。本講義を通じて、比較政治学の分析枠組や分析手法を用いて、東南アジアの国家形成と国民統合の諸課題を概説できることを目指す。 | 総A217A 西暦偶数年度開講。 01DF604、OABC305と 同一。 授業形式はシラバスの 「その他」欄で確認し てください。 |
| 01DQ564 | 東南アジア・オセアニア経済研究 I-A | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | This course is mainly for graduate students in Internatationl area studies who like to specilise in southeast asian economics/studies.The course gives non-technical economic perspective of different topics particularly relevnat to the long-treansition of southesat asain economies-the topics include dynamics of agricultural transformation and natural resource base, East Asian Miracle, Asian Crisis 1997, Global financial crisis and its consequences, Political economy of policy reform, Economic Integration, Industrialization and Foreign direct Investments, International Trade, Economic geography, etc. | 8A404 西暦奇数年度開講。 OABC308と同一。 英語で授業。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|----------------------------|---|-----|-----|-----|----|-------|---|---|---|
| 01DQ566 | 東南アジア・オセアニア経済研究 II-A | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火2 | | モハマド マレク アブドゥル | This course is mainly for graduate students in international public policies/area studies who like to specialise in southeast asian economics/studies. The course gives non-technical economic perspective of different topics particularly relevant to the contemporary development of southeast asian economies including economics of Covid-19 outbreak. Students need to participate actively in the class, participate in the discussion, submit a term paper and appear at a short exam at the end of the course. | OABC307と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DQ568 | 東南アジア・オセアニア政治研究 IV-B | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火3 | | 外山 文子 | In this lecture, we will learn about governance in Southeast Asia. Governance is a broad concept that includes various elements such as decision making, policy, strategy, and management. In this lecture, we will discuss the relationship between governance and political democratization. Subscribe to English literature to learn about corruption control, the relationship between election management and democratization, and the relationship between justice and politics. | 西暦偶数年度開講。 OABC324と同一。 総A217 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DQ900 | 日本経済発展論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 集中 | | 高橋 秀直 | この講義の目的は、19世紀から現在までの日本経済の発展について学ぶことである。本講義では、特に、中心国と周辺国の間の非対称的な国際関係の視点から、19世紀の日本経済がグローバル経済に参入する際に直面した課題を検討する。現在の日本は世界経済をけん引する国の一つとなったが、19世紀末においては、当時のグローバル経済に関わり始めたばかりの新興国の一つであった。当時の日本経済の経験学ぶことは、現在のグローバル経済に関わらざるを得ない新興国にとっても有益な示唆を与えるであろう。参加者には、中心国と周辺国の非対称的な関係という視点から、ある国の歴史的な発展過程を検討する課題が与えられる。 | 英語で講義を行います。 01DR262, 01DZ140, OABE065と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DQ901 | 地域研究特別演習 I (JDS/ABEセミナー) | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 木1 | 8A409 | 箕輪 真理, モハマド マレク アブドゥル, 川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブギルマ, 毛利 亜樹, 秋山 肇 | 本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生 (JDSプログラム) のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIでは、学生は研究の基本的な方法論とともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。 | Thursday 1st period OABC903と同一。 英語で授業。 |
| 01DQ902 | 地域研究特別演習 II (JDS/ABEセミナー) | 2 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木1 | 8A409 | 箕輪 真理, モハマド マレク アブドゥル, 川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブギルマ, 毛利 亜樹, 秋山 肇 | 本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生 (JDSプログラム) のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIIでは、学生は分析の手法を学ぶとともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。 | Thursday 1st Period OABC904と同一。 英語で授業。 |
| 01DQ904 | 地域研究特別演習 III (JDS/ABEセミナー) | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 応談 | | 箕輪 真理, モハマド マレク アブドゥル, 川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブギルマ, 毛利 亜樹, 秋山 肇 | 本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生 (JDSプログラム) のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIIIでは、論文の発展の方法やまとめ方を学ぶとともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。 | Thursday 1st Period OABC905と同一。 英語で授業。 |
| 01DQ905 | 地域研究特別演習 IV (JDS/ABEセミナー) | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 応談 | | 箕輪 真理 | This seminar seeks to help students improve their skills in conducting filed works, especially in working on their theses and dissertations. And Hiroshima study tour. | 英語で授業。 |
| 01DQ925 | 中央ユーラシアSDGs演習I | 2 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 集中 | | | | 英語で授業。 |
| 01DQ926 | 中央ユーラシアSDGs演習II | 1 | 1.0 | 1・2 | | | | | | 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 |
| 01DQ979 | 中央ユーラシア文化社会研究V | 4 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 応談 | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|---------|-----------------|---|-----|-----|-----|----|-------|--------|--|---|---|
| 01DQ988 | 中央ユーラシア研究特講VI | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 集中 | | | | <p>This course aims to provide a theoretically grounded review of Japan's post-WWII domestic politics and foreign policy. We will start by examining the relationship between the domestic factors and states' foreign policies as construed by International Relations and Foreign Policy Analysis theories.</p> <p>The theoretical introduction will be followed by a brief overview of Japan's political system, main political parties and interest groups. After this we will focus on Japan's today's relations with the main actors in Northeast Asia (USA, China, Russia and the two Koreas) and explore the main issues in these relations. During the last day we will explore the historical paths that led to the emergence of these issues. The most important issues to be covered in this course are: Japan's territorial disputes, Japan-US security alliance and Japan's defense policy, historical memory and Japan's relations with China and South Korea, and the issue of abductions of Japanese nationals by North Korea.</p> | <p>3rd period, 4th period, 5th period on January 22 and 23. 3rd period, 4th period on January 29 and 30.</p> <p>英語で授業。 1/22-1/23, 1/29-1/30 オンライン(同時双方向型)</p> |
| 01DQ989 | 中央ユーラシア研究特講VII | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋BC | 集中 | | | | 英語で授業。 | |
| 01DQ992 | 中央ユーラシア研究特講VIII | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 火3 | 8A107 | 山本 祐規子 | <p>This course examines the current economic, political social and cultural climate of Central Eurasian countries within the global context. By utilizing the Sustainable Developmental Goals (SDGs) as a guideline of the global measure, it explores area's developmental issues and identifies efforts to overcome challenges. Students will gain a basic knowledge of international developmental goals, particularly the SDGs through various readings and discussions.</p> | <p>This course is provided in English. NipCa fellows are expected to register this course. OABC326と同一。英語で授業。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。</p> | |

専門基礎科目 (PEPP)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|------|-------|-------------------|---|--|
| 01DZ108 | 開発政治論I | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 火1.2 | 3K219 | キンボ ネイサン ギルバート | <p>This course explores theories, concepts and approaches in the study of the politics of development in developing and transition countries. It examines contending perspectives on development and on democracy. It covers the state and society in developing countries, including such concepts as strong/weak states, developmental and failed/fragile states, etc., and it analyzes authoritarianism and democracy, democratic transition as well as regression, and the rise of populism. Also discussed within the context of the politics of development are such subjects as poverty and inequality; ethnicity/nationalism, religion; gender and women's empowerment; the environment and climate change, civil society and social movements; armed conflict and terrorism; civil-military relations; foreign aid; and migration.</p> | 01DP649と同一。 英語で授業。 |
| 01DZ131 | ミクロ経済学概論 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 金5.6 | 3B305 | モグス アブ ギルマ | <p>The course addresses the theory and applications of the decision making behavior of consumers and producers in a market system. It deals with a set of analytical tools in microeconomic theory at intermediate level with focus on preferences, utility, optimization problems, demand and supply functions and characteristics, equilibrium, and welfare issues. The course blends both theory and applications so that students learn the diverse areas of practical economic issues where microeconomic analysis would readily be used.</p> | The course is conducted on MS Teams and also available on demand format. 英語で授業。 |
| 01DZ134 | データマネジメント | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 集中 | | 入谷 聡子 | | 英語で授業 英語で授業。 主専攻必修科目。オンライン(同時双方向型) |

| | | | | | | | | | | |
|---------|-------------|---|-----|-----|-----|------|-------|-------|---|---|
| 01DZ136 | ミクロ経済学 | 1 | 2.0 | 1 | 春AB | 水・木4 | 3K220 | 中野 優子 | This course provides students with a deep understanding of graduate-level microeconomics for policy analysis. The topics to be covered include consumer theory, producer theory, game theory, and other related topics in Microeconomics. | OABC404と同一。 英語で授業。 本年度開講中止。 2019/9/20開講中止決定。 |
| 01DZ140 | 日本経済発展論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春C | 集中 | | 高橋 秀直 | この講義の目的は、19世紀から現在までの日本経済の発展について学ぶことである。本講義では、特に、中心国と周辺国の間の非対称的な国際関係の視点から、19世紀の日本経済がグローバル経済に参入する際に直面した課題を検討する。現在の日本は世界経済をけん引する国の一つとなったが、19世紀末においては、当時のグローバル経済に関わり始めたばかりの新興国の一つであった。当時の日本経済の経験学ぶことは、現在のグローバル経済に関わらざるを得ない新興国にとっても有益な示唆を与えるであろう。参加者には、中心国と周辺国の非対称的な関係という視点から、ある国の歴史的な発展過程を検討する課題が与えられる。 | 英語で講義を行います。 01DQ900, 01DR262, OABE065と同一。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DZ149 | 上級データマネジメント | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 集中 | | 入谷 聡子 | | 英語で授業 英語で授業。 主専攻必修科目。オンライン(同時双方向型) |

専門科目 (PEPP)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|---------|-----|-------|----------------------------|--|--|
| 01DZ506 | 国際社会政策論I | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 応談 | | ウラノ エジソン ヨシアキ | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 西暦偶数年度開講。 01DF345, 01DP766と同一。 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ507 | 国際社会政策論II | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 西暦奇数年度開講。 01DF346, 01DP765と同一。 英語で授業。 要望があれば英語で授業。日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ509 | マイクロファイナンス論 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋C春季休業中 | 集中 | | シャルマ アショク | Dates: January to March 2022 Time: 2nd period Venue: Online Course Objectives: 1. To understand the foundations of microfinance (MF). 2. To familiarize with the goals and objectives of MF programs and projects. 3. To identify issues and challenges in making MF effectively work for the poor. 4. To assess the application of technology for increasing MF outreach. 5. To understand the role of public policy in mainstreaming MF. | 英語で授業。 |
| 01DZ510 | ヘルスサービスリサーチ概論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木4 | 4F305 | 田宮 菜奈子, 杉山雄大, 伊藤 智子, 岩上 将夫 | 本講義では、保健医療福祉分野の各職種において、自らのサービス(病院だけでなく、施設ケア、在宅ケアも含む)の質を科学的に評価・分析し、日常業務に還元し、さらには学術論文に発展させようする方法の初歩を取得することを目的とする。 目標:保健医療福祉サービスに関する今日的課題をヘルスサービスリサーチの視点から論じることができる。 | OATHE25と同一。 英語で授業。 対面またはオンデマンド |

| | | | | | | | | | | |
|---------|--------------------|---|-----|-------|--------|------|-------|-------------------|---|--|
| 01DZ512 | 医療経済学 | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 集中 | 4F204 | 近藤 正英 | 医療経済学の基礎として、ミクロ経済学や厚生経済学の健康への応用を解説する。 目標:保健医療システムをサービスの市場としての理解できる。保健医療サービスの経済評価を吟味できる。 (1) 保健医療とお金・景気について解説する。(2) 医療保険の経済学について解説する。(3) 需要の法則について解説する。(4) 生産理論について解説する。(5) 市場メカニズムについて解説する。(6) 医療供給者の行動について解説する。(7) 厚生経済学入門について解説する。(8) 保健医療サービスの経済評価について解説する。(9) 衡平性:正義と公正について解説する。(10) 総合討論を行う。 | (英) OATHE24と同一。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型) |
| 01DZ525 | ヨーロッパの国際関係論 I | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB秋AB | 応談 | | 東野 篤子 | 欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。文献のレジュメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。 | 西暦偶数年度開講。 01DF414と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ526 | ヨーロッパの国際関係論 II | 1 | 2.0 | 1・2 | | | | | 欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。文献のレジュメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。 | 西暦奇数年度開講。 01DF415と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ535 | 法と統治 | 4 | 1.0 | 1・2 | | | | | アメリカの刑事司法制度について扱う。 | 西暦奇数年度開講。 01DQ086と同一。 |
| 01DZ540 | 公共政策における技術とメディア IA | 4 | 1.0 | 1・2 | | | | | The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail. | 西暦奇数年度開講。 01DF294, 01DP718, 01DR116, 01EH037と同一。 英語で授業。 |
| 01DZ552 | 国際社会政策論演習 I | 2 | 3.0 | 1 - 3 | 通年 | 応談 | 3K220 | ウラノ エジソン ヨシアキ | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに答えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。 2022年度より2年おき開講。 01DF381, 02DJ230と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ553 | 国際社会政策論演習 II | 2 | 3.0 | 1 - 3 | | | | | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに答えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。 2021年度より2年おき開講。 01DF380, 02DJ229と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ565 | 法と統治 II-B | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋AB | 応談 | | | アメリカの刑事司法制度について扱う。 | 西暦偶数年度開講。 01DQ088と同一。 |
| 01DZ568 | アカデミックライティング II | 4 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 水5.6 | 3B203 | キンボ ネイサン ギルバート | This seminar aims to help Master's/Ph.D. students in the social sciences gain a thorough understanding of research methods and academic writing, as preparation for writing their Master's theses/Ph.D. dissertations. The course covers such topics as academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument or findings; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will also be taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis. | 01DF578, 01DP805と同一。 英語で授業。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|--------------------|---|-----|-----|------|------|-------|--|---|--|
| 01DZ572 | 国際情報社会 I-A | 4 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | | | The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular. | Fri.3 西暦偶数年度開講。 01DP469, 01DR488と同一。 英語で授業。 |
| 01DZ573 | 国際情報社会 I-B | 3 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 応談 | | | The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular. | Fri.4 西暦偶数年度開講。 01DP470, 01DR489と同一。 英語で授業。 |
| 01DZ599 | 国際社会政策論演習III | 2 | 3.0 | 1・3 | | | | | 国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。 | 2020年度より2年おき開講。 01DF379, 02DJ228と同一。 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ602 | 計量経済学I | 1 | 1.0 | 1・2 | 秋C | 火5,6 | 3A306 | ユウ ゼンフェイ | This course is the first half of an introduction to Econometrics. We will begin with the linear regression model and its estimation and inference. Then we will introduce linear models with endogeneity. In addition to analytical exercises, students will receive practical questions requiring analyzing data using statistical software package Stata. | 0ABC007と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ603 | 計量経済学II | 1 | 1.0 | 2 | 春A | 火3,4 | 3B406 | ユウ ゼンフェイ | This course is the second half of Econometrics. It covers instrumental variable regressions, linear panel models, limited dependent variables, and popular methods in program evaluations. | 01DF600と同一。 英語で授業。 |
| 01DZ610 | 経済学リサーチ・ワークショップI | 2 | 1.0 | 1 | 秋AB | 月3 | 3K311 | 箕輪 真理, 内藤 久裕, 中野 優子, 黒川 義教, 柏木 健一, モハマド マレク アブドゥル, モゲス アブ ギルマ, ユウ ゼンフェイ, 深井 太洋 | プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。1年次最後に修士論文構想発表を行う。その過程において、2年次生の中間発表会、論文審査口頭試問、優秀論文発表会に出席する。 | 0ABC900と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ611 | 経済学リサーチ・ワークショップII | 2 | 1.0 | 2 | 春AB | 月3 | 3K311 | 箕輪 真理, 内藤 久裕, 中野 優子, 黒川 義教, モハマド マレク アブドゥル, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ, ユウ ゼンフェイ, 深井 太洋 | 経済学セミナーIの受講を踏まえ、プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。 | 0ABC901と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ612 | 経済学リサーチ・ワークショップIII | 2 | 1.0 | 2 | | | | | 授業方法 演習 経済学セミナーI-IIの受講を踏まえ、プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、コメント対応力を身につける。なお、その過程において、中間発表および修士論文発表を課す。 | 西暦奇数年度開講。 |
| 01DZ613 | 経済学プロジェクト演習I | 0 | 1.5 | 2 | 春ABC | 応談 | | 内藤 久裕, 箕輪 真理, 黒川 義教, 中野 優子, ユウ ゼンフェイ, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ | | 英語で授業。 |
| 01DZ614 | 経済学プロジェクト演習II | 0 | 1.5 | 2 | 春ABC | 応談 | | 内藤 久裕, 箕輪 真理, 黒川 義教, 中野 優子, ユウ ゼンフェイ, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ | | 英語で授業。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|---------|---|-----|-----|---------|------|-------|----------------|--|--|
| 01DZ650 | マクロ経済学 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋0春季休業中 | 集中 | | 江口 允崇 | | 英語で授業 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DZ651 | 公共経済学 | 1 | 2.0 | 2 | 春AB | 火5,6 | 3K226 | 内藤 久裕 | This course teaches both the theoretical side and empirical side of public economics. In many countries, the size of public sector is quite large. Thus, it is natural and necessary to know how the presence of public sector affects the economy and how to design the optimal policy. First, this course teaches the effect of the policy of the public sector such as taxation, government debt, labor market policy, environment policies and social security policy. Second, it also discusses how to analyze those policies empirically using the micro and macro data set in depth. Third, this course teaches how to design the optimal policy and what kind of parameters are important. | OABC403と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ652 | 開発経済学 | 1 | 2.0 | 2 | 春AB | 金1,2 | 3K219 | モハマド マレク アブドゥル | The world economy is rapidly changing, and is confronting many challenges ranging from income inequality/gap, poverty/middle income trap, food insecurity, productivity/skill gap, institutional differences, conflicts, gender gap, etc. What are the underlying concepts and theories to explain those challenges? How can we quantify and appreciate these challenges? What tools do we have to evaluate the different technological and institutional innovations aiming to elucidate these challenges? We do not response these questions not only with narratives and abstract theory. Rather, we examine detailed survey data and look at policies that have been attempted and evaluated scientifically. | First few classes (at least) will be conducted face to face at 8A107. Latter, based on the students preferences, online mode using MS Teams could be shifted. 英語で授業。 Based on students evaluation in previous years, the course this year will be more students friendly and applied focused. |
| 01DZ654 | 国際貿易論 | 1 | 2.0 | 2 | 春AB | 月5,6 | 3B203 | 黒川 義教 | This course will study trade theories and their evidence and will also study selected topics in trade, such as trade and wage inequality, by applying trade theories. | OABC402と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ656 | 国際金融と政策 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春AB | 金5,6 | 3A212 | モゲス アブ ギルマ | The course is an advanced theory and application of international finance theory and policy for graduate students. The main topics for discussion include real business cycle theory, global imbalances, exchange rate determination, short term and long run adjustments to trade flows, sovereign debt and default risks, determinants of international capital flows and multinational production, and international financial policy and coordination. | 01DF547, OABC407と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ657 | 応用時系列分析 | 1 | 2.0 | 2 | 夏季休業中 | 集中 | | 永易 淳 | The lectures will cover a wide range of statistical (time-series) methods that have often been used in recent academic research and include topics from a frequentist approach such as the GARCH and VAR. After explanation of these models, several applications will be demonstrated using examples from economics and finance. Furthermore, in order for students to be able to use the theories in master's theses, this class will provide students with hands-on experience using actual data and computer software. | 英語で授業。 遠隔授業. オンライン(同時双方向型) |
| 01DZ659 | 開発経済学 I | 1 | 2.0 | 1 | 春季休業中 | 集中 | | | This course divides two parts: microeconometrics, development economics. In the part of microeconometrics, we will study the methods of microeconometrics applying to studies in Development Economics. In the part of development economics, we will overview various topics regarding empirical development economics. The purpose of this course is to learn how to analyse using a micro data. | Period 2-5 英語で授業。 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|----------------------|---|-----|-----|-----|-------------|-------|-------------------|---|---|
| 01DZ667 | 農業・農村開発論 | 1 | 1.0 | 1・2 | 春AB | 木5 | 3K219 | 柏木 健一 | 本講義では、開発経済学的主要理論とアプローチについて説明し、発展途上国の経済発展における諸課題について概説することを目的とする。特に、開発の概念、構造変化、経済成長、貧困と不平等の問題等を扱う。経済発展の諸理論やモデルを学ぶことで、学生が開発経済学への理解を深めるとともに、発展途上国の経済発展に関する分析において、興味深い問題設定を行えるようになることを目指す。 | 01DP743, 0ABC408と同じ。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 |
| 01DZ668 | 応用ミクロ経済学 | 1 | 2.0 | 1・2 | 春C | 月4-6, 木5, 6 | | 福住 多一 | This course covers some topics in intermediate microeconomics. The topics include price-discrimination, decision theory under risk, game theory (strategic interaction), oligopoly market, and asymmetric information (moral hazard and adverse selection). Apart from the basic competitive market model, we will study other aspects of markets such as monopolies, duopolies. Introductory calculus is used in this course but the required skill is rudimentary. | Classes are held on July 6, 9, 13, 16, 20, 23, 27, 30 英語で授業。 |
| 01DZ675 | 上級開発経済学 | 1 | 2.0 | 2 | 春AB | 金1,2 | 3K219 | モハマド マレク アブドゥル | The world economy is rapidly changing, and is confronting many challenges ranging from income inequality/gap, poverty/middle income trap, food insecurity, productivity/skill gap, institutional differences, conflicts, gender gap, etc. How can we quantify and appreciate these challenges? What tools do we have to evaluate the different technological and institutional innovations aiming to elucidate these challenges? We do not respond these questions with narratives and abstract theory. Rather, we examine detailed survey data and look at policies that have been attempted and evaluated scientifically. | 開講中止決定 2020/5/20 |
| 01DZ676 | 大学院生のためのアカデミックライティング | 4 | 2.0 | 1・2 | 秋C | 火・金 1,2 | | キンポ ネイサン ギルバート | This course seeks to help graduate students hurdle the challenges of academic writing - from the essays that they submit in class to journal articles, conference papers, theses and dissertations. It will assist students in planning and organizing their academic writing, in improving their writing style, in writing more clearly and effectively and in publishing their work in scholarly journals, books and other publications. The course will also help prepare students for further writing challenges beyond their graduate studies. . After starting off with what academic writing is, the course examines how one writes - positive and negative elements of writer behavior. It then explores how students can prepare for writing success in their respective disciplines. It proceeds to elements of writing, and the content and structure of academic writing, providing detailed discussions on the writing of the different parts of an academic piece of writing: introduction, literature review, methods, results, discussion, abstract, acknowledgment. With regards writing ethics, a session will tackle citing sources (or referencing): avoiding plagiarism; and paraphrasing. To improve the students' writing, there will be discussions on writing style, language issues, vocabulary for writing and revision of drafts. A final session will be devoted to advising students on publishing in academic journals. The course will consist mainly of lectures and open discussion. Audio-visual aids such as short video clips, graphs and illustrations will be used to help make points or concepts much clearer or more concrete to students, and to help stimulate or enliven discussion and debate. Students will be given assignments in connection with the topics being discussed in class. | 英語で授業。 火1,2限、金5,6限 |

| | | | | | | | | | | |
|---------|---------------------|---|-----|-----|---------|------|--|-------------------|--|---|
| 01DZ677 | 公共政策およびマネージメントの基礎 | 1 | 2.0 | 1・2 | 秋AB | 木5.6 | | キンボ ネイサン ギルバート | This course aims to provide students with a critical understanding of public policy, administration and management in developing and transition countries in the era of globalization. Combining elements of political science, development studies, economics, sociology, international relations, ethics and other disciplines, it examines concepts of power, government and governance; the major theories, approaches and issues in public policy, administration and management; development administration/management; and the process of public policy formulation, implementation and evaluation. The course tackles such aspects of public administration/management as the bureaucracy; administrative reform; development planning; decentralization and local governance; public enterprises and public-private partnerships; and citizen participation. Special attention will be devoted to such topics as "new public management"; poverty and inequality; civil society in governance; corruption and anti-corruption; "good governance"; social protection; gender and development; energy and water; transportation and communication; climate change adaptation and disaster risk reduction; and migration. The course is taught in English. | 01DF609と同一。 英語で授業。 英語で授業 |
| 01DZ680 | 経済学者のためのGISと衛星データ分析 | 4 | 2.0 | 1・2 | 秋C春季休業中 | 集中 | | Ramdani Fatwa | To provide an understanding of the fundamental concepts principles, functions and applications of Geographic Information Systems (GIS). A special focus of the course will be to illustrate the utility of GIS in applied economics such as data inputting, storing, managing, analyzing and mapping spatial data. | 英語で授業。 オンライン(同時双方向型) |
| 01DZ700 | 現地調査プロジェクトI | 5 | 1.0 | 1・2 | 夏季休業中 | 集中 | | 内藤 久裕 | This course provides students with the opportunity to visit government and private organizations in Japan to learn how the policies are applied to local governance in Japan and deepen the knowledge learnt in classes. | 英語で授業。 |
| 01DZ701 | インターンシップ I | 4 | 1.0 | 1 | 春季休業中 | 応談 | | 箕輪 真理, 内藤 久裕 | Internship activity at Government organization, research institute, NGO, private sector in Japan or oversea. Internship report needs to be submitted for credit. (Around 45 hours working time.) | For AY2016 enrolment onward only. 英語で授業。 |
| 01DZ702 | インターンシップII | 4 | 1.0 | 2 | 夏季休業中 | 応談 | | 箕輪 真理, 内藤 久裕 | Internship activity at Government organization, research institute, NGO, private sector in Japan or oversea. Internship report needs to be submitted for credit. (Around 45 hours working time.) | For AY2016 enrolment onward only. 英語で授業。 |